

大日塚古墳(行田市)

前方は行田市埋蔵文化財センターでその構内に佐間古墳群に属する大日塚古墳がある(正面やや右手)



ここは「ぎょうだ歴史ロマンの道」らしい



ぎょうだ歴史ロマンの道
Gyoda Historikal Road

ぎょうだ古墳めぐりの旅&
ぎょうだ歴史・文化の旅コース

行田市指定文化財
大日塚古墳
Dainichizuka burial Mound

行田市埋蔵文化財センター
Gyoda City Archaeological Reserch Center

< 40m



information

正面が大日塚古墳/別名、うるし塚古墳/円墳/6世紀前半の築造



この建物が行田市埋蔵文化財センター



北西側から見たところ/左手に説明板が立っている



市指定文化財 史跡

大日塚古墳

平成十一年三月二十五日指定

大日塚古墳は六世紀前半頃に築造された直径18mほどの円墳と考えられている。

本古墳は佐間古墳群に属し、周辺には他にも数基の円墳が存在していた。昭和五十二年八月に発掘調査が行われ、箱式石棺1基の上に粘土槨2基が検出されている。粘土槨からは直刀、刀子、鉄鏃、人骨片等が検出された。

本古墳の築造時期は埼玉古墳群内の稲荷山古墳に近い時期と考えられ、埼玉古墳群と周辺の古墳群との関連を考える上で極めて重要な古墳であるため、平成十一年に市指定文化財に指定、平成十三年に環境整備を行った。

墳頂部には嘉禎二年（一二三六年）銘の大日種子板石塔婆が立っていたが、昭和三十六年に県指定文化財に指定され、現在は保護のため史料館内に展示している。

平成十三年八月

行田市教育委員会

北東側から見たところ



東側から見たところ/左手に板碑と説明板が立っている



この板碑(レプリカ)は大日塚古墳の墳頂部に立てられていたもの



1236年造立の日本で5番目に古い板碑という



県指定文化財 考古資料

大日種子板石塔婆(複製)

嘉禎二年(一二三六年)に左近将監が
父母の供養のために造立したもの。

もとは大日塚古墳の墳頂部に立てられ
ていたもので、実物は行田市史料館内に
展示されている。

南西側から見たところ



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/gvoda_urusi/

http://www.city.gyoda.lg.jp/41/03/10/bunkazai_itiran/dainitidukakofun.html

<http://www.geocities.jp/fukadasoft/kofun/bangai/index.html>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3i-aid/kofun/saitama/68_gyda/sama.html

http://saitamano.blogspot.jp/2012/07/blog-post_4.html

<http://homepage3.nifty.com/jh1eda/20130124dainitiduka.html>

<http://blog.goo.ne.jp/daidi/e/d6212211ee50fcc2812bf2e6dc440621>

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A7%E6%97%A5%E5%A1%9A%E5%8F%A4%E5%A2%B3>

<http://blog.goo.ne.jp/kuni-furutone118/e/aeb4797ed610599071a57260498c5b41>

http://blogs.yahoo.co.jp/ken_kohun/66472601.html

<http://www.tvg.ne.jp/gd0885791/gyoda%20syuhen%20no%20fuukei/kofungun/kofungun.htm>

